掲示用

木曽岬町園・学校教育の基本理念　「生きる力」をそなえ　創造力に満ち溢れた　豊かな心を育む　木曽岬の教育

めざす子どもの姿　“夢に向かいチャレンジする　輝く木曽岬っ子”

き　**希**望や目標に向かって努力し、自ら考え、学ぶ子ども（**知育**）

そ　自分や他人の良さを認め、**尊**重し合い、思いやりのある言動ができる子ども（**徳育**）

さ　健康の大切さを知り、心身を**支**え、より良い生活習慣を身に付ける子ども（**体育**）

き　地域社会の一員として自覚をもち、**木**曽岬の良さを感じ、ともに生きる子ども（**協働**）

①確かな学力の育成、学ぶ意欲の醸成、園・小中の一体的な学びの実現
②一人一人を大切にした教育の推進
③グローバル時代に相応しい教育の充実
④特別支援教育の推進

①道徳教育の推進
②人権教育の推進
③キャリア教育の推進
④いじめ・不登校・虐待への対応

①健康づくり教育の推進
②生きる力（の素地）を支える体力づくりの推進
③食育の推進
④生涯を通じたスポーツ活動の推進

①コミュニティ・スクールの推進
②郷土教育の推進（地域活動への参加）
③防災・安全教育の推進
④子どもの健全育成の推進

“木曽岬町ならでは“の教育推進重点項目「オリジナル5」

Ⅰ	信頼される園・学校づくりに向けたコミュニティ・スクールの充実	＜ C　S ＞
Ⅱ	園・小中学校の連携を強化し、子どもが主体的に学びに向かう保育・教育の実現	＜保育・学力＞
Ⅲ	グローバル化に対応した英語教育・国際理解教育の推進	＜ 英語教育 ＞
Ⅳ	地域への愛着と誇りを育む郷土教育の推進	＜ 郷土教育 ＞
Ⅴ	園・学校図書室と町立図書館を活用し、家庭と連携した子どもの読書活動の推進	＜ 読書活動 ＞

令和元・2・3年度　木曽岬町こども園・学校教育基本方針

解説用

木曽岬町園・学校教育の基本理念　「生きる力」をそなえ　創造力に満ち溢れた　豊かな心を育む　木曽岬の教育

めざす子どもの姿　“夢に向かいチャレンジする　輝く木曽岬っ子”

き　**希**望や目標に向かって努力し、自ら考え、学ぶ子ども（**知育**）

そ　自分や他人の良さを認め、**尊**重し合い、思いやりのある言動ができる子ども（**徳育**）

さ　健康の大切さを知り、心身を**支**え、より良い生活習慣を身に付ける子ども（**体育**）

き　地域社会の一員として自覚をもち、**木**曽岬の良さを感じ、ともに生きる子ども（**協働**）

★①確かな学力の育成、学ぶ意欲の醸成、園・小中の一体的な学びの実現
・規律ある授業を前提とし、「わかりやすい授業」を実践する。
・家庭学習や家庭読書を充実させ、自ら学ぶ習慣の定着をめざす。
・環境設定に配慮し、園児が自発的に活動する意欲を醸成させる。

★②一人一人を大切にした教育の推進
・子どもの学びの特徴をつかみ、少人数学習や補充学習の充実を図る。

★③グローバル時代に相応しい教育の充実
・ICT教育やプログラミング教育、英語教育などグローバル人材の育成に向けた教育を推進する。
・教職員の力量向上に向けて研修の充実を図る。

④特別支援教育の推進
・すべての子どもの困難さを受け止め、その子に必要な教育的支援に向けて全校体制で取り組む。

①道徳教育の推進
・特別の教科化を踏まえて、道徳的実践力を高めるための指導と評価の一体化を図る。

②人権教育の推進
・子どもたちの人権感覚を高め、園・学校生活全体で差別的な見方や考え方を根絶し、集団づくりの充実に努める。

③キャリア教育の推進
・夢の実現と将来の社会的、職業的自立をめざした指導を発達段階に応じて計画的に行う。

④いじめ・不登校・虐待への対応
・学校いじめ防止基本方針を全職員が活用し、いじめのない学校づくりを進める。
・保護者との信頼関係を築き不登校（園）への早期対応に努めるとともに、スマホ等の使用について家庭との連携を図る。

①健康づくり教育の推進
・学校保健安全計画に基づく健康づくり教育を推進する。
・基本的生活習慣が身に付くように家庭との連携を図る。

②生きる力（の素地）を支える体力づくりの推進
・子どもの実態把握に努め、体力向上に向けた基本的な運動や運動遊びなどを推進する。

③食育の推進
・地元産食材を食するとともに、家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」の取組を進め、望ましい食習慣の定着を図る。

④生涯を通じたスポーツ活動の推進
・「東京オリパラ」「みえ国体」を契機として、生涯を通じて身近にスポーツ活動に親しむ意欲や態度を醸成させる。

★①コミュニティ・スクールの推進
・保護者や地域と協働しながら「地域とともにある園・学校づくり」を推進する。

★②郷土教育の推進（地域活動への参加）
・郷土への理解を深め、ふるさと木曽岬を基盤に社会で活躍する意欲と態度を身に付けさせるよう努める。
・ボランティア活動への理解と意欲を促し、地域行事等へ積極的に参加（参画）する態度を養う。

③防災・安全教育の推進
・「伊勢湾台風」と関連付けた防災教育の充実を図るとともに、関係団体等と連携しながら自ら身を守ることができる子どもを育成する。
・危機管理体制を確立し、安全・安心の確保に努める。

④子どもの健全育成の推進
・「子育て8つの指針」を積極的に啓発し、子どもの健全育成に努める。
・教育ビジョンの共有を図りながら、地域の外部人材を積極的に活用する。

木曽岬町教育振興基本計画【後期プラン】（トマッピー教育プラン）に基づき平成31年度以降の園・学校教育の新たな方針を策定したうえで、木曽岬町ならではの「オリジナル5」を重点的な施策として展開していく。

★＝「オリジナル5」に関連するもの

次世代の園・学校指導体制の在り方を踏まえた“木曽岬町ならでは“の教育推進重点項目「オリジナル5」

Ⅰ　信頼される園・学校づくりに向けたコミュニティ・スクールの充実　＜CS＞
◆園・学校におけるCS推進への支援、CS啓発活動、子ども未来塾への協力などを通して、保護者や地域住民と一体となった子ども支援に努める。

Ⅱ　園・小中学校の連携を強化し、子どもが主体的に学びに向かう保育・教育の実現　＜保育・学力＞
◆保育・授業改善への支援、効果的なICT・プログラミング教育の推進、少人数教育の推進、家庭教育充実への啓発などを通して、子どもたちの主体的な学びを引き出し、一人一人の成長を見通した指導を進める。

Ⅲ　グローバル化に対応した英語教育・国際理解教育の推進　＜英語教育＞
◆ALTの園・学校巡回、小学校英語教科化への対応（JTE配置）、町独自英語教材DVD活用、中学校英語検定チャレンジ事業、小学校インターナショナルディ開催などを通して、グローバル社会に向けた実践力の育成に努める。

Ⅳ　地域への愛着と誇りを育む郷土教育の推進　＜郷土教育＞
◆地域教材を生かした郷土教育への支援、町独自防災教材DVD活用、小学校社会科副読本の改訂、中学校木祖村交流学習推進などを通して、地域社会の一員としての自覚を身に付けた心豊かな人間性や社会性を育む。

Ⅴ　園・学校図書室と町立図書館を活用し、家庭と連携した子どもの読書活動の推進　＜読書活動＞
◆学校図書館司書の配置、園・学校図書の蔵書整備、木曽岬町「読書登山」の活用、家庭読書充実のための啓発などを通して、子どもの読書活動や家庭読書を進める。